

放送ライブラリー公開番組＜富士山関連テレビ番組(ドキュメンタリー・教育教養)＞

※8階視聴ブースでご覧になれます

番組ID	タイトル	放送局	内容
013962	新日本紀行 霊峰とハイウェイ ～富士山麓(山梨県)～	NHK 29分 1969/4/14	18年半、794本にわたって続いた長寿紀行番組。地域に根ざして生きる人々を描いた紀行ドキュメンタリーのスタイルを確立した。◆本格的なハイウェイ時代を迎えて賑わう富士山麓の人間模様を追う。高速道路に遮られた伝統産業の機織り業者、賑わう遊園地、広大な演習場と返還運動の農民たち。富士は彼らをじっと見下ろす。
013940	NHK特集 富士山	NHK 45分 1986/1/1	古くから日本の象徴として威容を誇る、富士山の山容を四季を通して紹介する。変幻極まりない富士の魅力、多様な地点からの高速度・微速度撮影やビデオ技術を駆使してとらえ、霊峰富士の映像交響詩としてつづる。
013181	知られざる世界 '86これが富士山だ 山頂から風穴まで7つの顔	日本テレビ 26分 1986/7/6	「科学の目」で世界を紹介する科学ドキュメンタリー。◆霊峰・富士山は多くの謎を持つ。夏でも氷の絶えない氷穴、地中から水を噴き出す白糸の滝、迷いこんだら二度と出られないと言われる青木ヶ原の樹海。そして様々な火山現象の痕跡。また、標高3,776メートルの薄い大気が引き起こす不思議な現象など七つの謎を追い、知られざる富士山の姿を描く。
005260	そこが知りたい 秋の富士山！！各駅停車路線バスの旅Ⅱ	TBS 54分 1986/10/21	新宿駅を出発して横浜市、湘南、山梨県道志村、富士山麓、甲府市、長野県南佐久郡南牧村、佐久市、軽井沢を経て上田市別所温泉までの660キロ、路線バスを乗り継ぐ旅の後編。◆富士の麓・御殿場からスタート。途中、懐かしいボンネットバスが登場する。千曲川で漁を行う人や菓子の行商人との交流も。鯛料理や郷土料理を紹介し、旅行者の服部幸應が腕ふるった鍋料理を味わう。
004722	極めるⅡ 心の風景 富士図の秘密	テレビ東京 26分 1990/9/28	日本人の心象風景、富士の山容。山頂の3つの峰「三峰」は無意識に富士の姿として心に刻み込まれた。絵画における富士は平安時代に登場する。400年にわたり「三峰の富士」が描かれ、イメージに定着した。山岳信仰の対象として神と仰ぎ、多くが山頂に臨み、また画題としてきた。三峰型富士の伝統は長く続いたが、江戸中期尾形光琳によって書き換えられ、北斎や広重によって写実化されていく。富士図の変遷と富士信仰の歩みを描く。
005868	ドキュメンタリースペシャル 富士山 大いなる自然からの訴え	静岡放送 46分 1993/5/15	美しく雄大な山容を誇る富士山。しかし今、酸性雨のためにその自然が侵されつつある。各国の報告とともに富士山の現状を伝える。◆ドイツの大森林シュバルツバルトの木々は力衰え、葉も歪んでいる。チェコのエルツ山地の稜線には立ち枯れた樹木が並ぶ。水は澄んでいるのに生物のいないスウェーデンの湖。これらは全て酸性雨による被害である。一方、遠景では変わらぬ美しさを見せる富士山だが、近付くとあちこちに痛々しい傷があることが分かる。
005871	雪炎！星と語る男たち ～富士山頂551日～	静岡朝日テレビ 70分 1993/12/19	富士山頂で暮らす測候所員の生活を1年半にわたって追い、山頂にまつわる生と死、自然の驚異、そこに生きる男たちのドラマをとらえる。夏は登山者で賑わう富士山頂だが、冬は5人の測候所員が厳しい観測作業を交代で続けながら暮らすだけになる。また、今ではただ一人の強力となった並木宗二郎さんが、10日に一度所員の食糧を背負って冬の富士に登る。1992年の大晦日には登山者が一人あり、測候所で休んだ後下山した。しかし途中で滑落、遺体で発見された。
006641	もっと知りたい！東海道[9] 荒ぶる火の山 富士	静岡放送 25分 1994/5/29	1707年(宝永4)、富士山は大爆発を起こし中腹付近に山ができた。宝永の大噴火、そして宝永山である。この噴火で撒き散らされた火山灰は100キロ離れた江戸にも降ったほどで、周辺の集落は大被害を受けた。御殿場市の滝口家に残された噴火の様子を描いた絵など当時の史料や郷土史家のインタビューをまじえ、富士山周辺に暮らす人々の「火の富士」への思いを描く。
005759	ふるさとの伝承 霊峰に魅せられて ある富士講の夏	NHK 40分 1995/11/19	富士山は神が宿る聖地であるという信仰は関東周辺で強い。「富士講」はそんな人たちによって伝承されてきた。「六根清浄」と唱えながら山頂に向かう。角行法師が富士山で悟りを開き弟子たちが広めた富士講は室町時代から続いている。昔は10日かかった富士登山も簡便になったが、講の人たちは登山の苦しさを喜びと感謝に変えて富士山と向き合う。

放送ライブラリー公開番組＜富士山関連テレビ番組(ドキュメンタリー・教育教養)＞

※8階視聴ブースでご覧になれます

番組ID	タイトル	放送局	内容
012522	汽車に乗ろうよ[4] 富士山麓 身延線・各駅停車の旅 静岡木曜ゴールデンスペシャル	静岡第一テレビ 47分 1997/10/30	タレントの見栄晴が静岡県内の鉄道路線をのんびり旅するシリーズ。今回は富士山麓を走る身延線各駅停車の旅。富士駅を起点に柚木、入山瀬、富士宮を経て芝川駅まで旅する。
013415	1億人の富士山 放送100回アンコール特集 旅は冒険、そして夢	山梨放送 47分 2002/5/26	「1億人の富士山」100回を記念したアンコール特集。海拔0メートルから頂上まで竹馬で登ろうという大学3年生と、パラグライダーの選手だった女性が山頂からのフライトに挑戦する姿を追う。
201581	1億人の富士山スペシャル 俺たちひめねずみ社 ～貧しく?も楽しい山麓生活～	山梨放送 48分 2004/5/23	富士河口湖町の「ひめねずみ社」では、富士山の魅力に取りつかれた3人の若者が、樹海ガイド、富士山登山ガイド、魚釣りや工作、自然観察などを通して、観光客に自然の奥深さ、楽しさを伝えている。オフシーズンには県外へアルバイトに出るなど収入は不安定で暮らしも楽ではないが、彼らの表情は明るい。県外から集まった若者はどのようにして山梨の自然に魅了され、日々を暮らし、地域の人と関わっているのだろうか。
201582	1億人の富士山スペシャル 日本一富士登山に熱い町 僕らもてっぺんに行くんじゃ	山梨放送 48分 2004/8/29	岡山県加茂川町では小学6年生になると富士山に登る。15年続く夏休みの恒例行事だ。子供たちは春から登山靴を履いて登校し、足慣らしに余念がない。富士登山では子供たちと地域の大人が「チャレンジ隊」を結成する。10人グループで9班を編成する大所帯だ。初めて見る富士山に目を輝かせる子供たち。待ち構える厳しい大自然の洗礼。高山病の辛さにくじけそうになる心。それをサポートする大人たち。そして山頂で彼らを待ち受けるものは…。
014401	1億人の富士山スペシャル 心はいつも高嶺の空に	山梨放送 48分 2004/12/19	日本人の心のアイデンティティとしてとらえられる富士山も、麓に住む人達にとっては厳しい自然そのもの。寒さ、枯れた土地、貧しさの象徴だった。彼らは富士山をどう考えているのか、富士山とどう生きていこうとしているのか…その答えを求めて地元の暮らしに飛びこむ。山中湖で半世紀に渡って漁生活を営む老夫婦、忍野村で民宿を営む夫妻、故郷の河口湖に戻ってきた世界的なアルピニスト女性。三者に密着し、それぞれが思い描く富士山像に迫る。
201583	1億人の富士山スペシャル 森と霊峰の四季 富士山麓紀行2004-2005	山梨放送 48分 2005/4/3	富士山麓の四季を自然の風景だけでつづる。雪解けから緑の芽吹き、山頂の雪のほか、里の田植えの様子を紹介。夏には緑が濃くなり、動物や草花が一斉に動き出す。早めの秋が始まり、紅葉が進むと山麓は一気に冬の入口へ。そして再び山頂が白くなり、山麓では氷の芸術が見られる。
201584	1億人の富士山スペシャル 富士に生きようとする音楽家 池上英樹	山梨放送 48分 2005/6/26	マリンバ奏者・池上英樹は、その演奏活動の拠点に富士山を選んだ。全国で活動する彼が富士山で活動する理由に迫る。
201585	1億人の富士山スペシャル 紡ぐ夢、天まで届け 戦場ジャーナリストが残した一粒の種の物語	山梨放送 47分 2005/8/21	2004年、イラクでの戦地取材中に亡くなったジャーナリスト橋田信介さん。橋田さんは、戦争のまきぞえとなり視力を失ったモハマドくんとの約束を交わしていた。「日本で手術をしてあげる」。妻・幸子さんが遺志を継ぎモハマドくんは来日、手術は成功した。モハマドくんは、橋田信介さんが大好きだった富士山に登り、山頂から「ショクラン(ありがとう)」と叫ぶ。
201587	1億人の富士山スペシャル いつになったら 詩人・金子光晴	山梨放送 48分 2005/12/25	ダンサーの田中泯が、詩人金子光晴が代表作を生み出した山中湖を訪ね歩き、金子が書いた一節「糞面白くもない富士」という表現の真意を探る。また家族や研究者らへのインタビューを通して、彼の作品をより深く読み解く。

放送ライブラリー公開番組＜富士山関連テレビ番組(ドキュメンタリー・教育教養)＞

※8階視聴ブースでご覧になれます

番組ID	タイトル	放送局	内容
202178	ハイビジョン特集 奇跡の山 富士山	NHK 110分 2006/3/23	富士山の絶景を1年にわたって記録したドキュメンタリー。複数個所に定点カメラを設置し、光と風と雲が作り上げるドラマを追う。ダイヤモンド富士、逆さ富士、赤富士、そして幻の彩雲現象などのさまざまな表情。また、レーザー測量技術で明らかになった数々の側火山、全長2キロにもなる日本最大の溶岩洞窟など、火の山としての姿も紹介する。
201589	1億人の富士山スペシャル 熱血教師・矢沢みつみ ～Mt. 富士ヒルクライムにかけた軌跡～	山梨放送 48分 2006/7/16	富士山を舞台に開催される自転車レース「Mt.富士ヒルクライム」。マウンテンバイク部門で2年連続優勝した矢沢みつみ選手。彼女は小学校教師として、レースの経験を通じ「あきらめない心」の大切さを教えている。06年6月、前人未踏の3連覇を目指し、標高差1255m・24kmのコースに挑む矢沢選手。子供たちに支えられながら、何事にもあきらめない心を持ち続ける大切さを、自らの姿を通じて教えようとする矢沢さんの挑戦を追う。
016558	ダイドードリンコスペシャル 富士に生きる ～吉田の火祭り～	山梨放送 49分 2006/9/9	富士吉田市の浅間神社に伝わる山閉い行事における氏子若衆の奮闘ぶり、責任者である「長老」の思いを描く。毎年8月26日に行われる吉田の火祭り。富士山をかたどった神輿「お山さん」が町を練り歩き、要所所で富士山の気を鎮める形代として地面に3回ずつ叩きつけられる。夕方には高さ3メートルの大松明70基が夜空を焦がす。27日には神輿が神社に還御し、すすきの穂を持った人々と境内を回る「すすき祭り」が行われる。裏方として段取りや仕切りを教え込まれる若衆たち。いずれは「長老」として一生に一度の大役を勤める。
201590	1億人の富士山スペシャル 大自然は5歳児たちの先生 歩いていこうどこまでも ～神奈川・若木保育園 第26回富士登山に密着～	山梨放送 48分 2006/9/24	丹沢山系のお膝元・神奈川県秦野市の若木保育園では、「歩く」ことを大切に、恵まれた自然環境を生かして乳児から5才児までが野山を毎日駆け回っている。この育児方針に賛同し、市外からの入園希望者も多い。そんな若木保育園の年に1度のビックイベントが、20年以上続く年長組の富士登山だ。番組は5歳児の富士登山に密着、子供たちは小さな足で頂をめざす。
201591	1億人の富士山スペシャル 富士から日本が変わる ～新たな風 若き富士山レンジャーに密着～	山梨放送 48分 2006/12/23	富士山を保全し後世に引き継ぐために、アルピニスト・野口健が地元レンジャーの必要性を訴え配置された「富士山レンジャー」は、1か月の研修を経て本格的に活動を開始した。レンジャーの仕事の1つに「指導・管理」がある。自然や登山者と接する中で問題を発見、解決を目指す。環境保護とは、自然というより人間社会が相手なのだ。どのように環境に配慮した社会に変えていくのか。大きな課題だが理想的なスタイルを樹立すれば全国に広がっていく。まさしく「富士から日本が変わる」のだ。
201592	1億人の富士山スペシャル 遠き未来への警鐘 ～作家・早野梓。樹海に想う～	山梨放送 48分 2007/3/25	青木ヶ原樹海を愛する作家・早野梓さんが今構想を練っているのは、富士山麓の環境変化をとらえた作品だ。様変わりする生態系。不法投棄されたゴミ。樹海探検の人々が残していく遺物。樹海の自然は人の手で殺められようとしている。早野さんの思いの原点は「富士山を足尾のようにしたくない」という強い願いだ。日本一の銅山として栄えた足尾は、精錬所から出る煙によって周囲の緑が失われた。幼い頃に目に焼き付いた荒涼とした風景が、早野さんを突き動かしている。
201123	1億人の富士山スペシャル 恐怖心より好奇心 楽しきかな富士潜山 ～70歳洞窟探検家 立原弘のメッセージ～	山梨放送 48分 2007/6/30	立原弘さんは70歳の今も現役の洞窟探検家。世界中の洞窟を調査した立原さんにとって、青木ヶ原樹海に点在する洞窟はいまだに好奇心に駆られる対象だ。それは洞窟の生成過程が地質学的に世界に類をみない特殊な状況だから。樹海の中にぽっかりと口をあげた薄気味悪い穴の中をロープで垂直に30m下降すると、そこには神秘的な世界が広がっていた。長い時間かけて作られた氷柱や氷筍。俗世間では絶対に見られない光景だ。

放送ライブラリー公開番組＜富士山関連テレビ番組(ドキュメンタリー・教育教養)＞

※8階視聴ブースでご覧になれます

番組ID	タイトル	放送局	内容
201125	1億人の富士山スペシャル 富士を変えた米づくり	山梨放送 48分 2007/12/29	富士北麓地域は農家にとって過酷な土地だった。標高800mの高冷地は稲作に不向きで、地元民は「不毛の土地」と諦めていた。しかし1つの稲がこの地域の農業を大きく変えた。それが「ミルキーQueen」という米。耐冷性が強く味が良い。栽培も貯蔵も高品質が保てる。この米と出合った武藤傅太郎さんは「富士北麓を変えたい」と米づくりを始めた。やがてその努力は大きな成果をあげ、全国の米食味鑑定コンクールで日本一に輝いた。
201115	1億人の富士山スペシャル 世界遺産、その前に	山梨放送 48分 2008/3/29	富士山を撮影するアマチュアカメラマンが集う民宿「富士の家」。ベテランの富士山カメラマンでもある宿の主人と宿泊客は、最近のニュースを見てショックを受けた。増え続ける登山客と安全、世界遺産にむけての予算、文化的景観や演習場の問題など、世界遺産に向けて前途多難であることが分かったからだ。先進地の熊野古道や専門家のインタビューを交え、世界遺産に向けて動き出す前に考えておくべき課題を整理し、富士山の将来像を探る。
201593	1億人の富士山スペシャル 遙々 ～お江戸より御山参詣～	山梨放送 48分 2008/7/19	江戸時代の山岳信仰「富士講」から300年、東京から富士山まで徒歩で目指す旅人が集まった。「御山参詣 富士まで歩こう2008」は旧甲州街道から富士吉田市まで125kmを歩きぬく。20代から70代まで12人の旅人は、自分への挑戦、人生の節目などそれぞれの想いを胸に富士を目指す。しかしそこには富士の洗礼ともいえる試練が待ち構えていた。疲労や足の痛みにも耐える彼らの苦難や不安の支えとなったのは、沿道の人々の応援だった。
201594	1億人の富士山スペシャル 密着！富士山八合目救護所 ～山頂で触れた命の手ざわり～	山梨放送 48分 2008/9/27	海拔3100mの「富士山8合目救護所」は山梨大学医学部の学生ボランティアで成立している。7月半ばから8月末まで、4人のチームが2泊3日の交代で医療活動を行う。しかし学生の多くは実際に患者と接したことがない。「医療ボランティアの経験を通じて、より良い医師、看護師になるきっかけをつかみたい」という思いから参加した学生たち。富士山頂で命と触れ合う一夏を追う。
203386	テレメンタリー2008 富士山からの警告 極地に迫る地球温暖化	静岡朝日テレビ 26分 2008/10/13	「極地環境」である富士山で、温暖化が原因とみられる現象が起きている。山頂付近の永久凍土が年々減少し、山頂の気温も30年間で1度近く上昇、7合目までしか生息しなかった高山植物は急激に増加し、山頂へ向けて駆け上がり始めている。富士山の姿はどうなってしまうのか。富士山が鳴らす警鐘は我々に何を教えてくれるのか。
201595	1億人の富士山スペシャル 富士から日本が変わる'08 ～富士山レンジャー4年目の挑戦～	山梨放送 48分 2008/12/27	富士山を保全し後世に引き継ぐために、アルピニスト・野口健氏が地元レンジャーの必要性を直訴、配置された「富士山レンジャー」。2008年には2人が加わり、4人が活動する。この年は過去最高30万人超が訪れた。人が多くなれば問題も増える。レンジャーは自然保護だけを目的とするのではなく、自然を利用する人間の気持ちも理解しなければならない。人間社会をどのように環境に配慮した社会に変えていくのか、理想的なスタイルを追い求める富士山レンジャーに迫る。